



三條北ロータリークラブ週報

ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に

例会日
1997. 10 . 28
累計 No 534
当年 No 17

国際ロータリー会長 グレン W. キンロス 第2560地区ガバナー 久保田昭治

会長/米山 忠俊
幹事/吉川 吉彦
SAA/長谷川 博一

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三條ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事： 地区大会報告会 米山会長、会員増強 大野会員、職業奉仕 佐藤（啓）委員長
社会奉仕 山本（賢）会員

出席： 本日の出席 53名中 39名

先々週の出席率 53名中 46名 86.79%（前年同期83.93%）

先週のメークアップ： 10月22日三條RCへ 中條耕二さん、山上茂夫さん、芦田義重さん
羽賀一夫さん、加藤 實さん、長谷川博一さん
坂本勝司さん、淵岡 茂さん、松永昌一さん
小林 満さん、石川勝行さん

23日加茂RCへ 中條耕二さん、山上茂夫さん、小林 満さん

25、26日地区大会出席（伊勢崎）米山忠俊さん、吉川吉彦さん

落合益夫さん、大野新吉さん、佐藤啓策さん
山本 賢さん、布川和雄さん、小林 満さん
佐藤文夫さん、梨木建夫さん、丸山誠一さん

ビジター： 三條RCより 小越憲泰さん、高波久雄さん

三條南RCより 吉田行雄さん

会長挨拶： 米山忠俊

この処お天気が冷えこんでおります。

粟ヶ岳に昨日初冠雪があり、肉眼で頂上附近に白く見えたと聞きました。例年より半月はやかったそうです。粟ヶ岳に3回降雪があると根雪になるといいます。冬の足音がたしかに聞こえてきています。今年の冬は早そうです。

今日を心身共に引きしめ、例会を行いたいと思います。

先週末25日（土）～26日（日）伊勢崎市で行われた地区大会に吉川幹事さんや9名の会員の皆さんと一緒に出席してまいりました。皆さん大変御苦労様でした。朝早くから、1日たっぷりと学習

と、おつき合いを頂きました。あとで大会の報告をお願いします。皆さんにはお話の中から大会の
ようすや、けはいを感じて頂ければ幸いです。

又大会では大きな賞を2つ頂きました。
一つは社会奉仕ガバナー賞（地域とのコミュニケーション）、もう一つは米山功労クラブの表彰
を頂いてきました。前期の堀川年度の事業が評可され今年度の大きな活動のはげみになりました。
挨拶おわります。

幹 事 報 告： 吉川幹事

- ・三条市ふるさと運動推進協議会より 第15回絵画コンクール展示会開催のご案内
- ・三条市中央公民館より 三条市成人大学講座のご案内
- ・能美R Cより 11／4例会に8名のメークアップの申し込みがありました

ニコニコボックス：	22日現在累計	542,000円
-----------	---------	----------

米 山 忠 俊 君 1997～98年度地区大会の成功を記念して。又いそがしい中出席頂いた会員の皆さんにお礼申し上げまして

吉 川 吉 彦 君 地区大会参加下さいました皆様、大変ご苦労様でした。講演、大会にサロンカー等楽しい日程を過ごすことが出来大変有難うございました。

堀 川 正 幸 君 地区大会出席ご苦労さまでした。

阿部誠一郎君 今日は早退しますので

久 保 博 君

山 崎 勲 君

稲田憲治君 加藤さんにカケと言われてカキました。

柄沢憲司君 加藤さんに協力、

加 藤 實 君 ボックスに協力、いつもありがとうございます

地区大会報告会：

米山忠俊会長

1997～98年度国際ロータリー第2560地区地区大会が群馬県伊勢崎市で2日間青天の秋晴の中、久保田ガバナーの手でにぎにぎしく盛会に取り行われました。

大会1日目25日（土）のプログラムは午前中会長幹事会、委員長会議がありました。内容は地区委員会の報告で午後から全体会議で内容はC S E、ロータリーの支援する団体、奨学生、研修生、交換学生の紹介とロータリーに功績のあった個人、クラブへの表彰がありました。

夜はR C会長代理ご夫妻の歓迎晩餐会が行われました。

大会2日目26日（日）のプログラムは全体会議で始まり渡部昇上智大学教授の記念講演があり、続いて本会議に移り地区委員会の報告がいろいろあり大会の幕が閉じました。

大会の中で印象に残った中島治一郎R C会長代理さんのお話を一言紹介し私の報告とさせて頂きます。一つはロータリーの活性化が必要であるといわれ、ロータリーの組織は変わっているのではないか、今迄は正三角形の組織は逆三角形のイメージで上の広い大きい処は会員でその下で地区が支えその下でR Cの本部が支えている方が会員の意欲が出しやすくその気になるのでは結果ロータリーが活性化する……ロータリーは変わらねばならない。

憲法違反だ、法の基の平等に違反している」と主張したが、翌年、委員から外された。

しかし3年前から税調はフラット化の方向になった。スイスのある州は相続税率をゼロにした。又他の州でも一番多い所で2％～3％である。スイスは岩山と湖との国で資源がない。蓄積があったことと、中立国ということもあり、金融の中心となった。

金の量に応じて知恵が働く。貧すれば鈍する。昔、伊藤博文がマルセイユに行った時、号泣した。庶民が江戸城の石垣より高く石を積み上げていた為である。そこで同行した井上聞多は金持を作らなければと考えて財閥の育成を行った。

日本の危険は外交がないことだ。大使には機密費があるが使わない。持ち帰って家を建てる為だ。したがって交渉力がない。大金持からなってもらわないとダメだ。

ワールドカップがなぜ韓国に行ったか、財閥の現代が行ったからだ。食べさせる、飲ませる、つかませる、抱かせるをやったからだ。資産再配分が進みすぎた。ソビエトは私有財産を認めず将来を保証するとしたが破った。毛沢東は1000万人以上の地主を殺した。北朝鮮、キューバもうまく行っていない。世界が競争になった時、税金が安い国が勝つ。

社会奉仕委員 山本 賢

- ・「赤城山の風そよぐふれあうよろこび あふれる友情 集え いせさき」をテーマに開催された地区大会
- Rotary International 1997—98 D I S T R I C T 2560 伊勢崎市において
- ・社会奉仕ガバナー賞（地域とのコミュニケーション）を三條北R Cは表彰を受けました。皆様と共に喜びたいと思いますし、米山会長年度の社会奉仕事業「スポーツセミナー」を皆様と共に成功させたいと願っております。
- ・第2560地区ガバナー久保田昭治氏のあいさつ
- グレン・W・キンロスR I会長の「SHOW ROTARY CARESロータリーの心を」を基本に、特に強調されておりました次の3項目
- 「地球上から貧困と飢餓を解消しよう」
- 「会員増強と退会防止」
- 「四大奉仕部門全てを通じてロータリーの心を示そう」について、大いなる成果が得られるように皆様のご理解とご協力を賜りたいと思っております。
- ・第2560地区ガバナーノミニ紹介
- 1998—1999ノミニー 新潟南R C 富山富一氏
- 1999—2000ノミニー 高木貞一郎氏
- ・R I会長代理 泉大津R C 中島治一郎氏
- グレン会長の呼び掛けに呼応され、不幸な人間を一人でも少なくしようという信念のもとに、思いやりの気持ちを実践的に世界に広く実現していこうと奉仕活動の推進にお互にがんばりましょう。

11月4日例会： ロータリー財団月間

11月12日例会： 3 R C合同例会（例会日変更）

11月18日例会： 卓 話 大島バストガバナー「ロータリーの心」